ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P1] ポスター発表 #1

[P1-35] 職住近接と日常外出行動との関連：属性付き人流データを用いた検討

*TANG XINYU[1]、雨宮 護[1]、中野 裕貴[2] (1. 筑波大学、2. ジオテクノロジーズ（株）)

キーワード：職住近接、就業者、日常外出行動、近隣環境、社会属性

職住近接は就業者の余暇時間を増やす．その結果，就業者には，自宅と職場以外の場所への外出行動を行う余裕が生じると考えられる．しかし，職住近接が外出行動に与える具体的な影響は不明である．そこで本研究は，関東地方において取得された一カ月間の属性付き人流データを活用し，職住距離と日常外出行動との関係，および，その関係に対する，都市の近隣環境や人々の社会属性による調整効果を解明する．具体的には，就業者の職住距離と，平日退勤後および休日の外出時の平均滞在箇所数・滞在時間・滞在場所の質的多様度・滞在場所の空間的拡がりとの関連を明らかにする．また，職住距離と，土地利用，施設密度，交通利便性などの近隣環境の特徴や，性別，年齢，子どもの有無といった就業者の属性との交互作用を検討する．

©一般社団法人地理情報システム学会